

# 市町村未来づくり交付金自己評価調書

## 1 事業群評価調書

団体名：伊根町

重点目標	地域資源を生かした、活力ある産業・地域づくり		
事業群		構成事業名	
舟屋群を生かしたまちづくり		舟屋の里観光PR事業 舟屋の里イベント実施事業 伊根浦観光推進事業	
事業群全体による成果の概要	<p>平成5年度から本格的に舟屋群の保存事業に取り組み始め、以後保存研究会、保存会が主体となって調査や研修を行ってきた。平成13年度から平成15年度にかけて国の補助を受け保存調査を実施し、調査報告などをもとに住民説明会、懇談会を開催して、制度の理解と協力を得ながら、国の重要伝統的建造物群保存地区への選定を受けるべく取り組みを進め、地区住民の同意を得、保存審議会より答申を受け、平成17年3月2日には、「伊根浦伝統的建造物群保存地区」の保存地区並びに保存計画の告示を行い、併せて国に対して選定の申し出を行ったところ、平成17年7月22日に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された。この取り組みを通じて、自らの町並み及び文化の重要性を再認識し、住民のまちづくりに対する意識が高まってきている。舟屋群の伝統的建造物群保存地区への選定は、「舟屋群を生かしたまちづくり」の重要なステップであり、景観の保全が図られ、観光産業、地場産業への波及効果も期待でき、今後さらに観光事業やまちづくりとあわせた取り組みを実施し、また、住民と一体となり自治意識を高めることによって、地域の活性化へと繋げることができる。</p> <p>本年度の成果について、客観的な数値により評価できる場合は下欄に記入すること。また、複数の指標がある場合は適宜欄を追加すること。</p>		
	成果指標		実績値
	指標式等		

(記載要領)

- 1 重点目標、事業群ごとに本様式を作成し、評価するものであること。
- 2 成果の概要については、できる限り客観的な数値によること。